

記入例

資力に関する申出書

福島市長 木幡 浩 様

私、福島 一郎 は、令和3年福島県沖を震源とする地震のため、住宅が 準半壊 ・ 半壊 ・ 中規模半壊 しております。

住家を修理する資力が下記のとおり不足するため、応急修理を実施していただくようお願いいたします。

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

(記入例)

- ・ 年金収入のみで余裕がないため、修理を実施できる資力がありません。
- ・ 日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく、修理を実施できる資力がありません
- ・ 勤務していた会社が被害を受け、収入がなくなったため、修理を実施できる資力がありません。

令和●●年●●月●●日

申出者

被害を受けた

住宅の所在地 福島市●●町一丁目一番地

現住所 福島市●●町一丁目一番地

氏名 福島 一郎

印

(自署による場合は押印省略可)